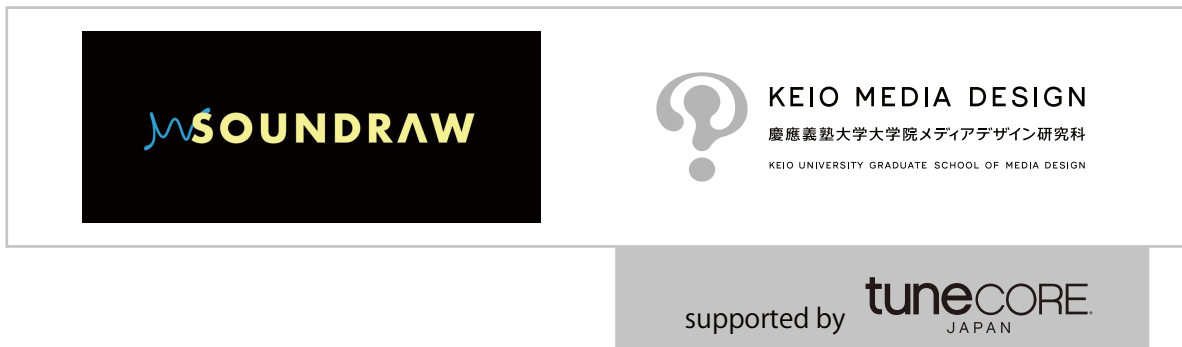


2024年11月20日  
SOUNDRAW株式会社  
慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科

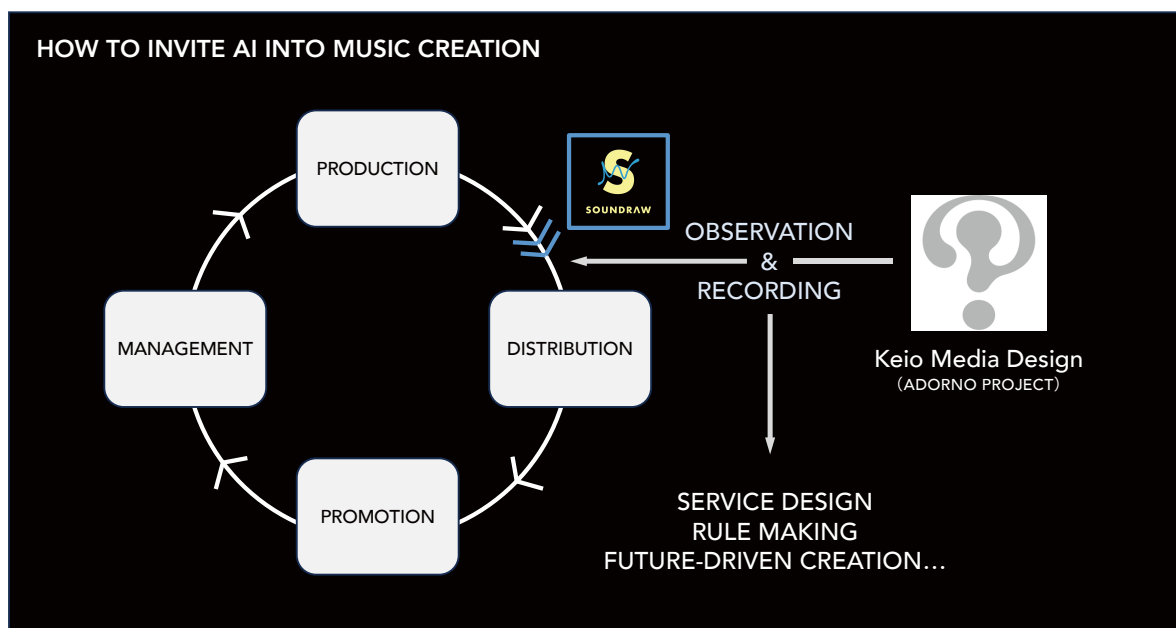
## AI楽曲生成サービスSOUNDRAWとクリエイティブ環境における これからのAIテクノロジーの在り方を検討する共同研究を開始

—AIテクノロジーは、人間のクリエイティブを代替するのではなく、補完する—



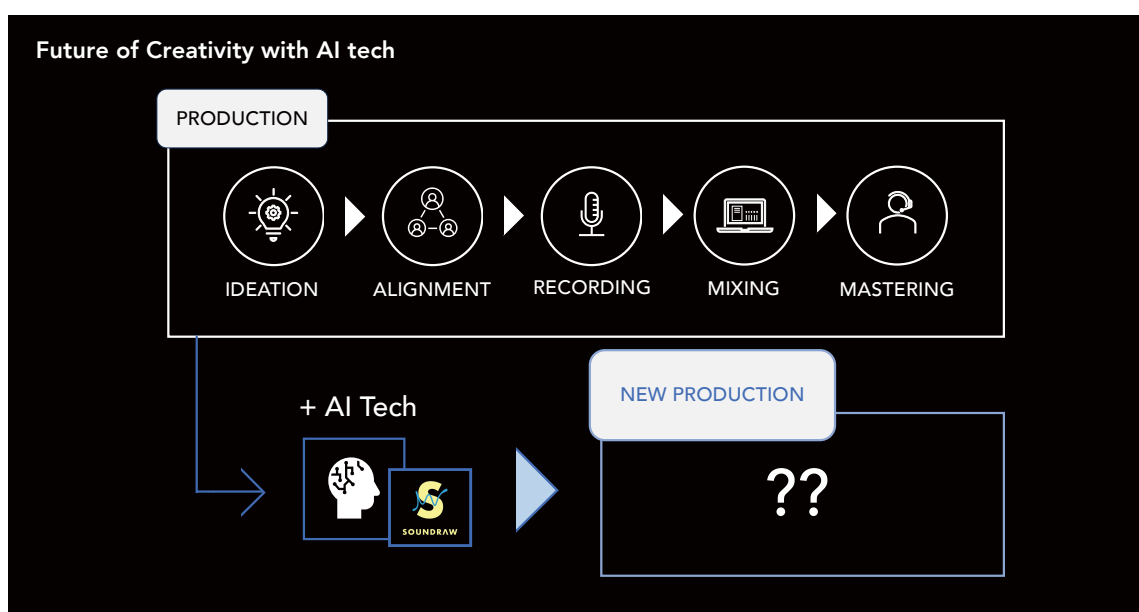
SOUNDRAW株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：楠太吾 以下、SOUNDRAW）、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（横浜市港北区、研究科委員長：稲蔭正彦 以下、KMD）は、AIテクノロジーによる音楽クリエイターのクリエイティブ活動支援環境デザインに関する共同研究を開始いたしました。

日本発のAIを活用した音楽サービス開発・運用会社であるSOUNDRAWは、楽曲を誰でも簡単に自動生成できるこの時代において、コンテンツ生成のみを目的とせず、あくまでクリエイターに向けた製作ツールとしてのサービス開発をビジョンに掲げています。



音楽コンテンツのメディア環境について研究を行うKMD岸博幸研究室との当研究では、インディペンデントの音楽クリエイターの楽曲配信事業を日本で牽引するTuneCoreJapan社のサポートのもと、未だルールが定まっていない日本および世界におけるAI音楽生成ツールを活用したコンテンツ製作と、そこに発生する権利について、どのようなUXを提供することがクリエイターにとって有用であるか、またどのような社会的なルールで発展させるべきかを検討します。

具体的には、日本を拠点に活動するクリエイターによるSOUNDRAWサービスを活用した楽曲制作を通じて、クリエイターがAIサービスをどのように自身のクリエイティブ活動に援用しているのかについて検証します。またその援用方法が、クリエイティブ活動歴が短い一般ユーザーの活動をどのように補完・活性化できるかを検討、どのようなAIサービスの在り方がクリエイティブ活動をより活性化することができるのか、その環境下でクリエイターの権利を守るための社会的仕組みとはどのようなものか、について研究を進めていきます。



AIは決して私たち人間のクリエイティブにとってかわるものではなく、私たちのクリエイティブ活動を補完することでよりクリエイティブの社会化に貢献する機能である、と私たちは考えています。

本プロジェクトに関しては、随時以下のウェブサイトを更新を行っていきます。

<https://www.adorno-project.com/>

お問い合わせ先

ADORNO PROJECT : [adorno.kmd@gmail.com](mailto:adorno.kmd@gmail.com)

KMD岸博幸研究室ADORNO Projectでは、日本の音楽産業におけるクリエイティブ環境について研究を行っています。

SOUNDRAW株式会社 (<https://discover.soundraw.io/ja/company>)



資本金  
7億2,550万円(資本準備金を含む)

設立日  
2020年2月12日

メールアドレス  
info@soundraw.co.jp

所在地  
〒151-0053  
東京都渋谷区代々木5-63-4

チューンコアジャパン株式会社 (<https://www.tunecore.co.jp/company>)



資本金  
45,000千円 (2014年5月現在)

設立日  
2012年2月29日

所在地  
〒150-0022  
東京都渋谷区恵比寿南1-24-2 EBISU FORT 1F